

おおたの教育

第122号

大田区教育委員会広報

平成27年(2015年)
1月1日発行

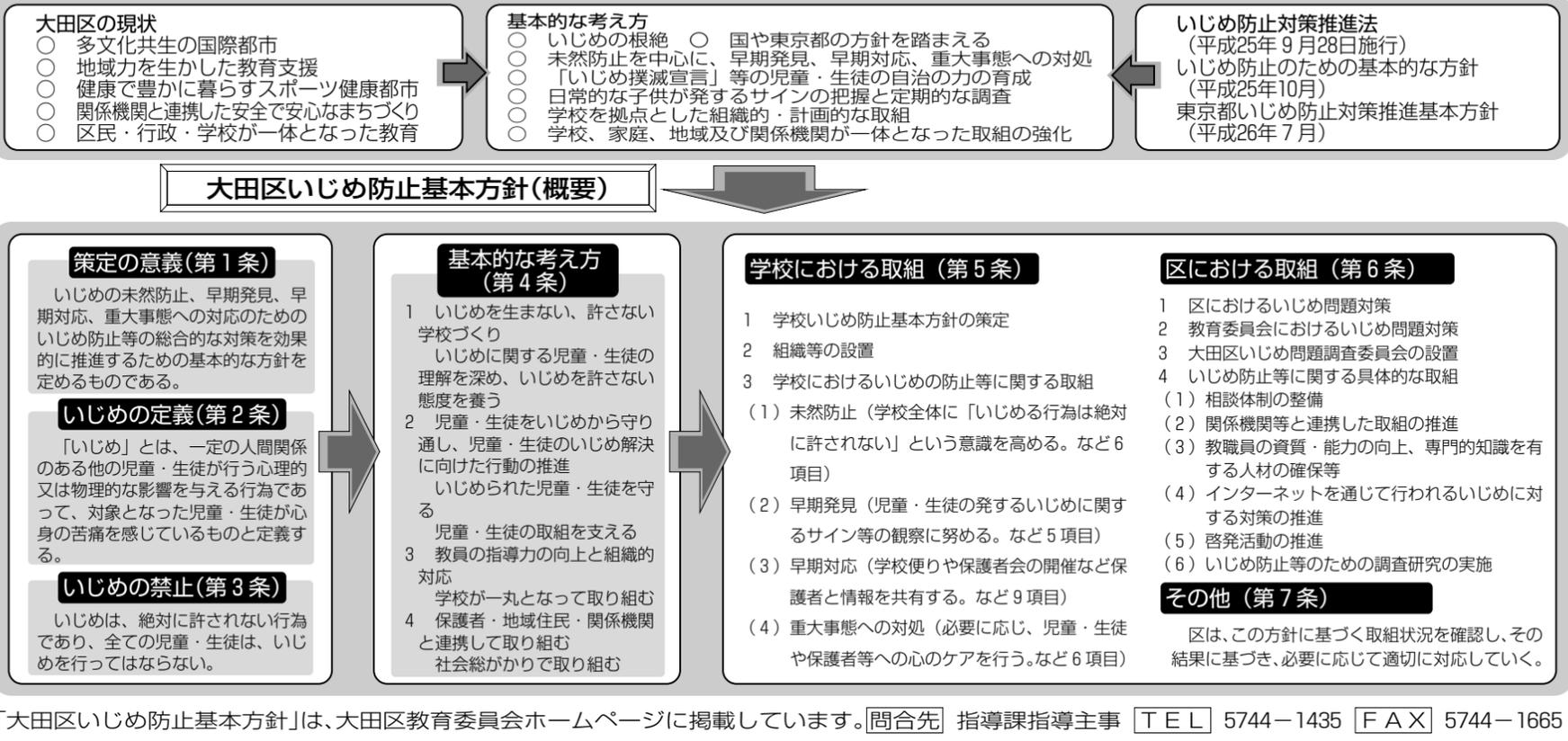
今号の主な内容

- 1面 大田区いじめ防止基本方針を策定しました
- 2面 全国学力・学習状況調査の結果から
- 3面 おおたの教育研究発表会を開催します
- 4面 大田区総合体育館の主な試合や大会のご案内

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL.03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

大田区いじめ防止基本方針を策定しました 平成26年9月24日

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命、身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものであり、絶対に許されない行為です。大田区ではいじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進してまいります。



平成27年4月1日 新しい伊豆高原学園がオープン!

～金・土・日・祝日など学校が使用しない期間は、区民の方も宿泊利用ができます～

全面改築で新しく生まれ変わる伊豆高原学園

小学校五年生の移動教室は、伊豆高原学園(静岡県伊東市八幡野)で実施しています。新しい学園は、PFI事業方式により民間事業者が運営を担当。区が蓄積してきた移動教室のノウハウと民間の教育・宿泊施設の運営のノウハウを融合させ、生涯の思い出となる充実した移動教室を目指します。



海も!山も!恵まれた自然環境の中で大きく成長

学園の周辺には、大室山や城ヶ崎海岸などがあり、自然体験には絶好の立地です。児童が伊豆高原の海や山の中で自然と向き合う知識や技能を身に付け、集団生活を通して規範意識や人間関係形成力を身に付けることを目標にしています。

体験学習を支える施設が充実

新しい学園には、新たにビジターセンターや創作棟を設置。伊豆高原ならではの体験プログラムを用意しています。

さらに、移動教室アドバイザーが常駐して、学習活動をきめ細かに支援します。



家族旅行やサークル活動での利用も

学校が使用しない期間(金、土、日曜、祝日、ゴールデンウィーク、夏休み期間、年末年始、1月～4月中旬など)は、区民の方の宿泊が可能になります。ホテル運営に実績のある事業者のおもてなしで、家族旅行にも安心してご利用いただけます。広い和室でおじいちゃん、おばあちゃんからお孫さんまで一堂に会する家族旅行や、地域サークルの合宿などにも幅広くご利用いただけます。



○客室料金 (1泊あたり)

客室	料金(1室あたり)	定員	室数
和室	9,100円(6名まで) ※7名以上は1名増すごとに1,300円追加	22名	12室
洋室	5,500円	3名	12室
バリアフリー室	5,500円	3名	3室

※区民以外の方は、1人1泊につき1,050円別途料金がかかります。
※食事が別途かかります(1人あたり、夕食2,000円、朝食700円)。
また、体育室や多目的室、自然体験などの利用も別料金です。

<例えば>

●家族4名で和室を使用
1泊2日、夕食と朝食を利用...19,900円
内訳:客室料金9,100円+2,000円(夕食)×4名+700円(朝食)×4名
平成27年1月1日から順次受付を開始

○利用申込方法

- はがきによる抽選での申し込み=利用日の3か月前の月の1日～10日に受付<例>平成27年4月利用分は、27年1月1～10日に申し込み
※専用のはがきで申し込み下さい。はがきは地域力推進課、特別出張所、図書館、区民センターなどで配布しています。
- 空き室の申込み=利用日の3か月前の月の20日から3日前までに電話かインターネットで受付<例>27年4月利用分で空き室があれば、先着順で27年1月20日から申し込み

区民利用の申込み・問い合わせ先

[はがき申込み] 〒413-0232静岡県伊東市
八幡野1154-3

[受付電話] 0557-48-7815(3月までは平日午前10時から午後4時)

[ホームページ] <http://izukougengakuen.jp/>(1月6日から)

[運営事業者] 伊豆高原学園PFI株式会社



改築関連の問い合わせ先 学務課 校外施設整備担当

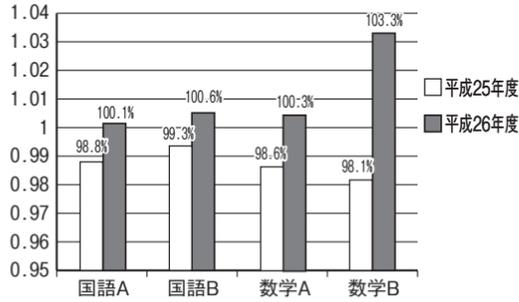
TEL 5744-1706 FAX 5744-1536

※画像は完成イメージです

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果から

平成26年4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。本調査は、児童・生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証しその改善を図るとともに、児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを主な目的として実施しています。

全国学力学習状況調査 全国平均との比較 (中学校)



結果は右表のとおりです。小学校では、国語「B活用」、算数「A知識」、「B活用」のいずれの領域も全国並びに東京都の平均正答率を上回っております。中学校においては、国語・数学ともに全国平均を上回り、平成25年度の結果と比較して、いずれの領域も大幅に上昇しています。

また、意識調査とテスト結果の相関をみると、家庭における学習習慣はもちろんのこと、「朝早く起きる」「朝食を食べる」などの生活習慣が良好な子どもの正答率が、そうでない子どもの正答率を大きく上回っているという結果が出ています。

この結果をもとに、各学校では、子どもの学習意欲を高める取組を推進するとともに、家庭と連携を図りながら「早寝・早起き・朝ごはん」に代表される基本的な生活習慣の確立を推進してまいります。

小学校の平均正答率 (6年生)

	大田区	東京都	全国
国語A (主として知識)	74.5	75.5	72.9
国語B (主として活用)	58.3	57.2	55.5
算数A (主として知識)	79.8	79.4	78.1
算数B (主として活用)	61.4	61.2	58.2

中学校の平均正答率 (3年生)

	大田区	東京都	全国
国語A (主として知識)	79.5	80.7	79.4
国語B (主として活用)	51.3	53.2	51.0
数学A (主として知識)	67.6	68.8	67.4
数学B (主として活用)	61.8	61.8	59.8

朝食を食べていますか。

中学校

	国語A	国語B	数学A	数学B
1. 毎日食べている。	80.9	52.9	69.9	64.1
2. ほぼ毎日食べている。	76.2	47.9	61.5	55.8
3. ほぼ食べていない。	71.1	42.4	55.1	47.8
4. 食べていない。	68.8	37.0	49.6	46.3

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

中学校生徒職場体験

大田区における中学校生徒職場体験は、勤労の尊さや意義を理解し、職業や進路の選択等に必要となる勤労観や職業観を身に付け、キャリア教育充実の視点から、共に助け合って生きる人間としての生き方についての自覚を深め、将来の社会人として自立していくための態度を育成することを目的としています。平成26年度は、全ての区立中学校の第2学年の生徒が3日間以上の職場体験を実施しています。

生徒の感想文から

私は3日間の職業体験で、喫茶店の仕事を体験しました。喫茶店での仕事は、想像していたよりも大変でした。



お客さんに「お水をお出しする」、「ご注文をうけたまわる」、「お料理を運ぶ」などの基本的な仕事をしました。さらに、必要に応じて店の外を掃除したり、お水をつぎ足したりもしました。表面的な仕事以外にも、お皿洗いや食器の片付けもしました。

お客さんがより快適に過ごせるように、各テーブルの状況を把握しておくことが大変でしたが、お店の人たちが、お客さんのために気持ちを込めて仕事をしていることを実感しました。

家族のために働いてくれている親への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。私は将来、社会人として自立していくために、職場体験を通して学んだことを生かしていきたいです。

私は職場体験で保育園へ行きました。私は2歳児クラスの担当でした。子どもと一緒に外遊びをしたり、おもちゃの消毒、掃除のお手伝いなどをしたりしました。

私が職場体験で学んだことは2つあります。1つ目は、仕事の大変さです。保育園は忙しく動きまわり、1日が終わって家に帰った時には、ソファに倒れ込むほど疲れました。毎日仕事をしている社会人はすごいと感じました。2つ目は、「おはよう」、「さようなら」というあいさつの大切さです。人を嬉しくさせてくれるあいさつの大切さを身にしみて感じました。

私も近い将来、社会人になり、職場で働くと思います。職場体験で学んだことを忘れず、あいさつやお礼の言葉などの当たり前のことを一番にしていきたいです。



問合先 指導課指導主事
TEL 5744-1435
FAX 5744-1665

スクールソーシャルワーカー(SSW)の役割と実際

不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待など児童生徒の問題行動等に対応するには、学校内だけでなく、家庭等における問題(保護者の養育放棄や困難、経済的困窮等)が複雑に絡み合っていることから、その生活環境に着目し、社会福祉、医療等の分野から専門的に対応していくことが不可欠です。教育センターでは、4月に2名のスクールソーシャルワーカーを配置し、こうした観点から学校との関係を基軸に、取り組みを進めています。

スクールソーシャルワークには、「子どもにとって最善の利益は何なのか」の視点を基本に、子どもたちの環境に焦点を当て、環境を調整していこうとする基本姿勢があります。そのため、学校内、地域(子ども家庭支援センター、児童相談所、生活福祉課、地域福祉課、地域健康課等、他の社会福祉資源)、家庭との連携・調整、ネットワークの構築が欠かせません。それぞれの場面に応じ、次のように対応します。

(1) 学校との連携

- ①校長、担任、スクールカウンセラー等との情報の共有化を図る。
- ②学校からの情報に基づき、社会福祉的な観点から評価を実施し、支援方法を提示する。
- ③SSWが得た情報を学校側に適時適切に提供し、必要に応じ、関係機関を含めたケース会議開催を提案し、情報共有を図るなど、取り組み支援を行う。

(2) 保護者との連携

- ①原因となる生活環境の改善を図るうえで、キーパーソンとなる保護者の理解と協力を得るため、SSWが仲介する機能を果たす。
- ②必要な場合、担任等と家庭に同行訪問し、家庭の状況を把握する。
- ③児童・生徒本人や保護者の相談にのり、適切な権利擁護を図る。

(3) 地域内における連携

- ①養育放棄や暴力等による児童虐待については、把握した時点で学校から子ども家庭支援センター、児童相談所へ通告する義務が課せられており、その情報把握と家庭環境への支援を行う。
- ②経済的困窮のみられる家庭に対しては、保護者の相談援助を行いながら、生活福祉課や給付制度等の窓口案内の情報提供を行う。
- ③保護者の心身の問題が原因となっている場合、保護者の相談援助を行いながら、地域福祉課、地域健康課や医療機関との情報共有を図り、必要な支援を行う。

(4) 教育センター内における連携

- ①教育相談を担う教育経験者の相談員、心理相談員との情報共有により、支援を必要とする児童生徒や保護者の情報を把握し、相談員との連携の下、福祉的支援を進める。
- ②把握した情報を担当相談員にフィードバックをし、必要に応じ、教育相談につなげていく。

問合先 教育センター TEL 5748-0801 FAX 5748-1390

おおたの教育研究発表会を開催します

区立小・中学校の教育研究推進校の研究成果を発表する「平成26年度おおたの教育研究発表会」を開催します。今回は、教育研究推進校(10校)による研究の概要、具体的な実践事例の報告と学校、保護者、地域の参加者との意見交換を行い、区全体の教育力の向上を図ります。ぜひ御参加ください。



▲東調布中学校の研究発表会の様子

日 時 平成27年2月16日(月)午後2時開会
場 所 池上会館(大田区池上1-32-8)
 全体会:2階集会室 分科会:各会議室
申込方法 大田区立学校の保護者の方は、学校へ申込みください。区内在住の方は問合先へ「住所・氏名・希望する分科会」を電話かファクシミリで申込みください。平成27年1月26日(月)メ切

※分科会は5つ<学力向上分科会①②、自己肯定感の育成分科会、話し合い活動分科会、総合的な学習の時間・外国語活動分科会>あります。

☆教育研究推進校

教育委員会では、学校が当面する教育課題を積極的に解決するための教育研究推進校を指定し、実践的な研究を奨励しています。2年次には、研究成果を広く他校へ普及・啓発するために、研究発表会を開催しています。

問合先 指導課指導主事 **TEL** 5744-1435 **FAX** 5744-1665

平成25・26年度教育研究推進校<2年次>と研究主題

学校名	研究主題
開桜小学校	よく考え、伝え合い、学びを深める児童の育成 ～思考プロセスを大切に算数の授業を通して～
入新井第五小学校	話したい!話せた!伝わった!児童が主体となる授業づくり ～課題解決型の外国語活動を通して～
入新井第一小学校	読みを交流し、自分の考えを広げたり深めたりする子どもの育成
東調布第一小学校	思考力・判断力・表現力を育てる指導計画の工夫 ～生活科・総合的な学習の時間(教科関連型)などの実践を通して～
都南小学校	自ら考え、表現する児童の育成～算数科を通して～
仲六郷小学校	かわりをひろげ、思いを表現し、豊かな生活をつくる子ども ～特別活動「話し合い活動」の充実～
道塚小学校	自分の思いや考えを伝え合い、深め広げる子の育成 ～国語科における言語活動の充実を通して～
大森第一中学校	自尊感情や自己肯定感を高め、共によりよく生きる心を育てる教育活動の推進 ～地域や家庭との連携をいかした体験活動を通して～
大森第三中学校	自立的な集団をつくることを通して、自己肯定感を高める指導の工夫 ～育てるカウンセリングと話し合いスキルの習得等を手だてとして～
東調布中学校	主体的に学ぶ生徒の育成～自己肯定感を高める指導の工夫をとおして～

☆これから行われる研究発表会

○入新井第一小 1月27日 ○都南小 1月30日 ○大森第三中 2月6日

ものづくり教育・学習フォーラムを開催します —ワクワク ドキドキ ステキなものづくり!—

今回で第13回を迎える「ものづくり教育・学習フォーラム」は、大田区の小・中学校から大学、各企業・団体までが協力して開催する「ものづくりのまち～大田～」ならではの一大イベントです。

昨年度は、4,000名を超える来場者でにぎわいました。今年も多くの方のお越しをお待ちしております。

開催日時 平成27年1月10日(土)9:00～16:00
会 場 大田区産業プラザPiO(南蒲田1-20-20)

—こんなことをやっています!—

- 1 体験発表…区内小・中学校等によるものづくり体験、職場体験発表
- 2 作品掲示発表・展示発表
- 3 ものづくり競技会…技術・家庭科 技能コンテスト(区内中学校代表生徒)
- 4 ものづくり体験…楽しい発表・体験が盛りだくさん!!

※一部の体験では、実費(材料費の一部500円まで)が必要となります。



ものづくり体験



ものづくり競技会



体験発表

問合先: 指導課指導主事 **TEL** 5744-1435 **FAX** 5744-1665

平成26年度 第6回中学生「東京駅伝」大会が開催されます

都内の中学2年生を対象に、第6回中学生「東京駅伝」が開催されます。

中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び生徒の競技力向上を目的として実施する区市町村対抗の駅伝競走です。男子の部では42.195kmを17人が、女子の部では30kmを16人が一本の襷をつないでいきます。

昨年度は、残念ながら大雪の影響のため中止となってしまいました。一昨年度は男子の部12位、女子の部7位、総合7位と好成績を収めています。大田区の代表として各学校から選抜された選手たちに盛大な拍手を送りましょう。

日 時 平成27年2月8日(日)
 <開会式> 午前9時30分
 <女子の部> 午前10時スタート
 <男子の部> 午後1時スタート
会 場 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コース(最寄り駅・京王線 飛田給駅)

問合先 指導課指導主事 **TEL** 5744-1435 **FAX** 5744-1665



清水窪小学校(おおたサイエンススクール) 平成27年度新入学児童募集

平成27年4月に入学するお子さんを、通学区域外からも受け入れます。なお、申請者多数の場合は、通学区域内在住の児童及び兄弟が通学しているなど指定校変更事由に該当する児童の入学を優先したうえで、抽選となります。

大田区教育委員会は、平成23年度から「おおた教育振興プラン」のもと、清水窪小学校を『おおたサイエンススクール(理科教育研究推進校)』として指定し、東京工業大学の教授による特別授業や大学施設での体験学習、大学の留学生との交流会を実施するなど、理科教育を推進しています。

また、文部科学省教育課程特例校の指定を受け、平成25年度にサイエンスコミュニケーション科の教科を新設しました。自然や科学に関する専門的施設の見学など、体験的な学習を中心とした特色ある理科教育を実施しています。

問合先 申請に関すること=学務課学事係 **TEL** 5744-1429 **FAX** 5744-1536
 教育内容に関すること=指導課指導主事

TEL 5744-1435 **FAX** 5744-1665



▲東京工業大学にて、顕微鏡でシロアリの観察を実施

大田区総合体育館で開催される 主な試合や大会のご案内

社会教育課が主管する大田区総合体育館は、`するスポーツ、`みるスポーツ、を基本コンセプトに運営を行っています。

区内の身近な会場で観戦をお楽しみください。(観戦は有料になります。※3×3日本選手権大会のみ無料)

※予定が変更される場合がありますので、各問合先にてご確認ください。
大田区総合体育館に関する問合先 社会教育課管理係 TEL 5744-1448

NBL ALL-STAR GAME 2014-2015 in TOKYO

日時	内容
1月17日(土) 1月18日(日)	NBL(男子バスケットボールリーグ)のオールスター戦。スター選手が東西に分かれて対戦他、様々なカテゴリーの試合を開催

問合先 日本バスケットボールリーグ TEL 03-3779-5545

WJBLバスケットボール女子日本リーグ

日時	内容
1月31日(土)~ 2月1日(日)	羽田ヴィッキーズ vs シャンソン化粧品シャンソンVマジック

問合先 羽田ヴィッキーズ女子バスケットボールクラブ事務局

TEL 03-6423-8834

V・プレミアリーグ男子(バレーボールリーグ)

日時	内容
2月21日(土)~ 2月22日(日)	21日 FC東京 vs ジェイテクトSTINGS、パナソニックパンサーズ vs 堺ブレイザーズ 22日 FC東京 vs 堺ブレイザーズ、パナソニックパンサーズ vs ジェイテクトSTINGS

問合先 東京都バレーボール協会 TEL 03-3984-3808

V・ファイナルステージ女子(バレーボールリーグ)

日時	内容
3月14日(土)~ 3月15日(日)	V・レギュラーラウンドの上位6チームで争われるゲーム

問合先 東京都バレーボール協会 TEL 03-3984-3808

V・ファイナルステージ男子(バレーボールリーグ)

日時	内容
3月21日(土)~ 3月22日(日)	V・レギュラーラウンドの上位6チームで争われるゲーム

問合先 東京都バレーボール協会 TEL 03-3984-3808

NBLナショナル・バスケットボール・リーグ(男子バスケットボールリーグ)

日時	内容
2月14日(土)~ 2月15日(日)	トヨタ自動車アルバルク東京 vs アイシンシーホース三河

問合先 (株)トヨタエンタプライズトヨタ自動車アルバルク東京ホームゲーム運営事務局 TEL 03-3237-1049

日時	内容
2月28日(土)~ 3月1日(日)	日立サンロッカーズ東京 vs 広島ドラゴンフライズ

問合先 日立サンロッカーズ東京事務局 TEL 03-5467-8933

第1回3×3日本選手権大会(バスケットボール)

日時	内容
3月27日(金)~ 3月29日(日)	3×3(スリーパイスリー)とは、世界中のストリートでプレイされている3人制バスケットを正式な統一ルールで行うバスケットの新種目。その日本No.1チームを決める大会。2020年の東京オリンピックの正式種目を目指している。

問合先 日本バスケットボール協会 TEL 03-3779-3101

読書に、調べ学習に、身近な区立図書館をご活用ください

大田区内には16の区立図書館があり、区民の皆さんの読書や調べものの支援を行っています。各図書館には子ども向けの本や雑誌、紙芝居、外国語絵本などをそろえたこども室(児童室)があります。中高生

向けの本を集めたヤングアダルト(YA)コーナーがある図書館もあります。児童・生徒の皆さんの読書や調べ学習に、ぜひ図書館を利用してください。

▼YA向けのおすすめ本の展示



◆貸出カードの作成(無料)

図書館の資料を借りるには「大田区立図書館共通貸しカード」が必要です。

図書館のカウンターで貸出申込書を提出してください。中学生以下の方は申込書に保護者のサインが必要です。

大人の方は、住所確認のための保険証などをお持ちください。

◆貸出点数 大田区立図書館全体で、本・雑誌・紙芝居はあわせて12冊まで。CD・カセットテープは6点まで。貸出期間は2週間です。

◆調べもののお手伝い、レファレンスサービス

読みたい本や探している本が見つからないとき、調べ方がわからないときは図書館スタッフがお手伝いします。

また、自分で探す方法を知りたいお子さんには、図書館の本の並び方や、検索用端末の使い方などもご説明します。スタッフにお気軽にお声かけください。

◆予約・リクエストサービス

借りたい本が貸出中または、他の大田区立図書館にあるときは予約することができます。

大田区にない場合は、都や他区から取り寄せるなどして、できる限りご希望にお応えします。

◆インターネットサービス

図書館のホームページから資料検索や予約ができます。インターネットで予約をするには、パスワードの登録が必要になります。カウンターで申し出てください。

なお、各図書館ではインターネットパソコンをご利用いただけます。

◆おはなし会、行事、展示

各図書館では、ボランティアによるおはなし会や、映画会や工作会など、様々な行事を行っています。また、季節やテーマに合わせた本の展示も行っています。館内のポスターや、大田区報、図書館ホームページなどでご確認ください。

図書館名	所在地	電話	図書館名	所在地	電話
大田	田園調布南25-1	3758-3051	洗足池	南千束2-2-10	3726-0401
大森南	大森南1-17-7	3744-8411	浜竹	西糀谷3-32-7	3741-1185
大森東	大森東1-31-3-104	3763-9681	羽田	羽田1-11-1	3745-3221
大森西	大森西5-2-13	3763-1191	六郷	南六郷3-10-1	3732-4445
入新井	大森北1-10-14 4F	3763-3633	下丸子	下丸子2-18-11	3759-2454
馬込	中馬込2-26-10	3775-5401	多摩川	多摩川2-24-63	3756-1251
池上	池上3-27-6	3752-3341	蒲田	東蒲田1-19-22	3738-2459
久が原	久が原2-28-4	3753-3343	蒲田駅前	蒲田5-13-26-301	3736-0131

図書館名	休館日	開館時間
大田・大森東・入新井・池上・洗足池・浜竹・多摩川・蒲田	第2木曜日	午前9時~午後7時 *入新井 午前9時~午後8時 ただし1月4日は午前10時開館
大森南・大森西・馬込・久が原・羽田・六郷・下丸子・蒲田駅前	第3木曜日	午前9時~午後7時 ただし1月4日は午前10時開館

※休館日が祝日の場合はその翌日が休館日となります。

《全館共通休館日》年末年始(12月29日~1月3日)および、各館特別整理期間

問合先 大田図書館 TEL 3758-3051 FAX 3758-3625

表彰

□文化部門

平成26年度東京都明るい選挙ポスターコンクール

<入選>

蒲田中学校3年 松田莉奈

馬込中学校3年 藤中果歩

□スポーツ部門

平成26年度東京都小学生男女秋季ソフトボール大会

<優勝>

入新井第四小学校 入四ランナーズ

<準優勝>

北糀谷小学校 北糀谷フェニックス

教育委員会の主な議題

□平成26年第9回定例会

平成25年度教育委員会行政評価(事務事業)結果報告について ほか1件

□平成26年第10回定例会

大田区立学校校外施設設置条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則 ほか2件

□平成26年第3回臨時会

大田区立図書館指定管理者の選定について

□平成26年第11回定例会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第24条の2第2項に基づく教育委員会の意見聴取について

教育委員会委員長等の就任について

平成26年10月14日付けで鈴木清子委員が教育委員に再任されました。また、第12回教育委員会定例会にて委員長選挙が行われ、尾形威委員が委員長に、芳賀淳委員が委員長職務代理者に選任されました。



委員長
尾形 威



委員長職務代理者
芳賀 淳



委員
鈴木 清子

教育委員会定例会の開催予定日

□日時 平成27年1月21日(水)
平成27年2月18日(水)
平成27年3月25日(水)

□時間 午後2時から

□場所 本庁舎6階教育委員会室

※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記までご確認ください。

問合先 教育総務課庶務係

TEL 5744-1422 FAX 5744-1535